

# 議会カフェ（報告会＋意見交換会）報告書 ⑤

令和6年11月26日

山陽小野田市議会

議長 高松 秀樹 様

広聴特別委員会

委員長 森山 喜久

令和6年9月定例会議会カフェ（報告会+意見交換会）の実施状況について、下記のとおり報告いたします。

## 記

- 1 開催日時 令和6年11月26日（火） 19:00～20:30
- 2 開催場所 Aスクエア
- 3 参加人数 7人 小野田青年会議所
- 4 担当議員名 伊場 勇、奥 良秀、白井 健一郎、恒松 恵子、中岡 英二、  
福田 勝政、中島 好人、藤岡 修美、前田 浩司、松尾 数則、  
森山 喜久、吉永 美子
- 5 報告会次第
  - (1) 高松議長挨拶
  - (2) 9月議会の報告（議会報告動画を視聴） ※司会者 藤岡 修美
    - ① 総務文教常任委員会
    - ② 民生福祉常任委員会
    - ③ 産業建設常任委員会
  - (3) 全体的な意見交換会
- 6 各テーブルの意見

### ＜総務文教常任委員会関係＞

\*令和5年度に実施した地域運営組織(RMO)形成に向けた財政的支援と支援員の配置

- (質問) 10万円の基準が何なのか。
- (回答) 地域運営組織が立ち上がったのが令和6年10月1日からで、それまでの準備をしていく、視察研修費や事務費などの経費である。
- (質問) 何でこの10月開始だったのか。
- (回答) 議会で聞いていたのは各地域で温度差、スピード感が異なるので、順次立上げをしていくという話だった。今年の夏前ぐらいから9月30日までに各地区で総会をして、10月1日から行動していこうと切り替わった。
- (意見) 新年度スタート時に足並み揃えた方が良かったと動画を見ていて思った。
- (質問) 10万円も、「とりあえず10万円ね」という手付にしか見えない。その資料が無かったし、動画の中でもその説明は無かった。
- (回答) 10万円を11地区に支払った確認のみで、10万円で十分足りたのか、どれくらい使用されたのか等の踏み込んだ質疑は出来ていなかった。
- (質問) RMOの目的は何ですか。
- (回答) どこの地域も高齢化していくが、ふるさと、社会福祉協議会、セーフティーネット等の現存組織の役員はいるけど重複している。それらを一つにすることで、若い人にも入ってもらい一緒になって、持続可能な地域にしていこうと言うことが目的の一つ。
- (質問) RMO、今日初めて聞いたんですが、どういう略称なんですか。
- (回答) Region Management Organizationで地域、運営、組織です。
- (質問) 地域運営組織を知らない。どういう組織なのか。
- (回答) 各小学校区の11地区でやるが、各地区にふるさとづくり協議会、地区社協、自治協、地域によっては別の団体もあるが、結構その団体の役員がかぶっている。どこでも一緒の人がいるような状況にあるから、それを全部まとめられないかという話でまとめて、それが持続可能な、その地域のまちづくりとか課題解決に繋げることが出来るんじゃないかという話を、市から地区に持ちかけ、令和5年から検討会をつくった。そして先月の10月1日から各小学校で一斉にスタートしたのが今の状況である。
- (質問) どの地区も色々な団体が減っていく中で、それを単純に一つにまとめてやっていく、役員のキャパがオーバーしていないか。
- (回答) 地域交流センターに支援員さんが1人増えていると思うが、その方は市の会計年度任用職員で、役員さんの負担が減るように配置されている。地域ごとに課題が違うから地域でやってくれ、という感じである。
- (意見) RMOの件で一番気になるのは、若い人たちが話し合いに入ってきているのかなと思う。実際自分は知らなかった。若い人達が知らないのが1番の問題で、今後どのように解決していくのかが見えてこない。
- (意見) 若い人が役員に就くのは難しいと思うので、地域ごとよりも、もっと大きい組

織をつくって取り組んでいく方が現実的ではないか。

#### \*その他

- ・(質問) きらら交流館はいつ頃完成なのか。
- ・(回答) 令和9年1月の予定。
- ・(意見) 温泉はできると聞いているが、サウナは必ず欲しい。
- ・(意見) 小野田中学校2年生の先生から相談があった。最近、ふるさと学習、外に出て学習するのがなかなかできなくなって、企業訪問したけどダメで、「やってくれないか」と一週間前に言われた。サンパークで小野田中学校2年生127名を受け持った。子どもたちの職場体験の受け入れ先が無くなっている。もっと市内の企業の受け入れがあってもよいのではないか。
- ・(意見) 理科大に薬学部が出来て初めての卒業生が県内、市内の就職がほぼ無かった。
- ・(意見) 山陽小野田市に空き地が無いので、新しく住宅を建てたいが土地が無い、結局若者が増えない、と言うことに直結していると感じる。山陽小野田市に住んでいる人は、アパートやマンションよりも一軒家を考える人が多いと感じる。農地転用がし難い、お年寄りがなかなか田圃を渡さないといった事情もある。造成地が出来たら直ぐに埋まる。空き地をどんどん活用してもらいたい。

#### 《民生福祉常任委員会関係》

##### \*市民病院の決算について

- ・(質問) 赤字がこんなに多いとは思っていなかった。もっと来院者数を増やしますと言っているが、今で限界とも言われている。どうしていいのかが全く見えてこない。このままの状態では本当に続けていけるのか。
- ・(回答) 民間と市民病院はちょっと違う。もうからない医療科でも市民のことを第一に考えて、赤字を覚悟でやっているところもある。患者数を増やすことがまず一つ。患者数を増やすためには、市民病院は常勤医が少ないので、常勤医を増やすことが病院の利益を生む方法だと思うのだが、その医者自体が、山口県、全国にしても不足している。
- ・(質問) 入院患者を増やそうにも、「よし、増やそう」と増やせるものではないし、お医者さんをお呼びとしても魅力が無いと来られない。難しいですね。
- ・(回答) 山大に頼っている。医師が増えないこともある。市民病院のトップが山口大学に行って医師の増員をお願いしてもなかなか増えない。常勤医師30人をめざしているが、現実には25人しかいない。今、産婦人科が結構多く、売上の構成比も高く、貢献している。
- ・(質問) 僕も薬局勤めてるので、調剤報酬改定で薬局も結構影響を受けていて、薬の値段も下げられるし、調剤技術料の料金がどんどん削られて、病院と同じ。動画を

見て、苦しいのがすごく分かった。やはり患者の数が減ってるんですか。

- ・(回答) 外来患者数は減ってるが、入院患者はコロナ確保病床の部屋をなくしたので、入院患者は増えている。
- ・(質問) 外来患者数が減った理由は。
- ・(回答) 理由が良く分からない、戻ってきていないと言われたが、理由までは述べられていない。質問はあったが、明確な回答がない。
- ・(質問) 医療機器の更新を例えば10年から15年までにすれば無理やり黒字は出せると思うが、どうか。
- ・(回答) 耐用年数は決まっているし、精度も日々変わっていくので、定期的には買い替えていく。
- ・(意見) 僕らが何で市民病院に行かないかという、待ち時間が長いからで、2時間程度はザラだ。経営の仕方は色々なやり方があると思うが、発熱とかに関しては、スピード感を持って対応してもらえそうな仕組みをつくってもらいたい。1時間でも短縮すればメリットになり、セールスポイントになる。

#### **\*その他**

- ・(要望) 空き家バンクを使っただけのリフォーム補助金は多分市民に対しての補助金だと思うが、業者が空き家を購入して、物件として販売できる方向性が欲しい。工務店は古いものを新しくするのが得意だ。

### **《産業常任委員会関係》**

#### **\*商店街等活性化事業と小規模土木事業を増額補正**

- ・(質問) この商店街等活性化事業がすごく気になって見ていたが、花火に100万増額するのかと思った。花火と商店街との結びつきがあまりよく分からなかった。その100万円を花火に使ったところで、この商店街が果たして本当に活性化されるのか。
- ・(回答) 商店街等の活性化事業で、今までも各種のまつり、商工会議所主催のイベントに補助金を出してきている。その増額の補正で商店街「等」である。

#### **\*住宅リフォーム資金助成事業の予算増額を求める決議**

- ・(質問) どれくらい増額されるのか。
- ・(回答) 分からない。これから市が検討する。
- ・(質問) 助成はどれくらいか。
- ・(回答) 10%で上限が7万円。大変人気があり、旧小野田が初めて取り組んだ。
- ・(質問) 塗装業だが、塗装だと遮熱がメインで絶対出てくる。遮熱の縛りがあると、提案しにくい面がある。どの業種もつというわけではないが、1業種としては自分

の中で良いと思っている提案をして、助成金を出されたら、提案した見積りを変えないといけない。値段は絶対上がるので、事務の手間を考えると、結局、こっちから下げますという話になる。

- ・(回答) 事業者にアンケートをとったことはない。今後の審査の参考にさせていただきたい。
- ・(意見) 新しいことにチャレンジするのはすごく良いことだと思うが、持続性が見えないものに関してはどうなのかなと感じている。未だに花火のことを誰も知らないことが不安だし、疑問。
- ・(意見) 増額してもらえるのはありがたいが、申請を早くして欲しい。警察に出したりするので時間がかかる。リフォーム工事はやはり緊急を要することから、お湯が出ない、電気がつかない等という緊急工事に対して、早めの判断をしてもらえたらすごくうれしい。

#### \*その他

- ・(意見) 水洗便所の融資あっせんがあるが、供用開始後3年以内という条件がある。うちの自治会では140件中137件は公共下水道に通したが、3件が浄化槽である。それが原因で大体年間20万円分の費用がかかって予算を圧迫している。減らす努力をこの5年ぐらいずっと動いてきたが、最後に残ってる3件はお金がない。水洗トイレの融資の3年を、皆さんの力で撤廃していただけないかどうか。自治会は柿の木坂で、3軒がくみとりのままであるが3年経過しているので期限が切れている。

#### その他

- ・(質問) 正直この議会カフェというのが何を意味してるのかが分からない。昨年、参加させてもらったが、配られた資料の中で意見を言わしてもらったら、「確認します」と言われたままだった。その場で回答を頂くことができなかった。ホームページで回答されても全然良い。
- ・(回答) その場で答えられない場合、後日確認し、次の議会カフェで報告させていただく。市のホームページ掲載とまではしていなかったなので、委員会で検討させていただきたい。
- ・(意見) 持ち回りで行われる県事業を、小野田青年会議所が主管して行ったが、県事業であるならば減免がきかないとされた。人数も500人規模で、僕たちも活性化しようとして、山陽小野田に人を呼ぼうとしてもこれでは性が無い。宇部や長門や下関、各青年会議所が主管する際に減免出来ていると聞くと、どうなのかな、と思う。
- ・(意見) 市民館で行事を開催したいので、もっと早くから話が出ているが、「申し込みは来館のうえで1カ月前から」と言われたので、丁度1カ月前に行くと「青年部が

入っている」と窓口で言われた。商工会議所青年部は優先されるこの度の対応も如何なものか。

- ・(質問) 今回この3団体と議会カフェを始めた切っ掛けと、今後どうしていきたいのか。
- ・(回答) 今まででは定例会後に議会報告会が4か所で、4つの会場を回って話を聞いていた。今回今まで通りのものは2会場だけで、J Cと山陽商工会議所青年部、小野田商工会議所青年部の三つが候補として挙げた。声かけをしやすかった点はあるだろうが、三つを決めた理由は特になかったと思う。今後どうするのか、次はどのような選定をするのか。そういったことは委員会の方で協議していきたい。  
でも普通の議会カフェは年配の人が多く、それでどうにかなるのかなど。も感じていた。一般市民以外の団体も色々な意見を持っているのではないかということで、今回この3団体で開催させていただいた。引き続き、こういった意見交換をしていきたい。
- ・(意見) よい取り組みだと思ふし、是非続けてほしい。テーマを絞っていただければ、こちらも勉強して臨める。今回、漠然としているなというのが正直な意見である。テーマの例でいえば僕はやはり子供たちの人材育成とかそういうのが1番で、外せない。
- ・(質問) 政務活動費が山口県内でも少ないと聞いているが、それによって何か不具合等はないのか
- ・(回答) この度4月から増額されている。少ないなりに対応してきた。